

## 競 技 注 意 事 項

- (1) 本記録会は、2014年度日本陸上競技連盟規則および本記録会申し合わせ事項にて運営する。
- (2) 本記録会は申し込み選手以外の出場は認めない。
- (3) トラック競技はすべてタイムレースとする。
- (4) フィールド競技の試技は3回とし、トップ8は実施しない。
- (5) 競技者の招集完了時間は、プログラム記載の競技開始時間に対して、トラック競技は15分前、フィールド競技は30分前とする。各スタート（試技）地点に各自集合し、点呼を受けること。
  - ・ 最終コールのみ行う。その際、本人がナンバーカードを係員に見せ、点呼を受ける。本人が他の種目で競技中の場合限り、代理人の点呼を認める。
  - ・ 点呼に遅れた者は、その競技に出場できない。
- (6) ナンバーカードは規定のものを胸と背に縫い付ける。ただし走高跳、走幅跳および棒高跳の選手は胸または背のどちらか一方だけで良い。

また、トラック競技においては、腰ナンバー標識（＝レーンナンバー）を着用すること。
- (7) トラック競技における組・走路順およびフィールド競技の試技順はプログラム記載順とする。
- (8) 競技用具については、競技場備え付けの用具を使用する。
- (9) 走高跳および棒高跳のバーの上げ方は、参加選手のベスト記録を考慮し決定する。
- (10) 競技進行および安全確保のため、競技場への出入りは出場選手ならびに競技役員（補助員）以外は認めない。
- (11) 練習場所はバックストレッチの第8レーン外側で、指示された場所以外で練習はしないこと。
- (12) プログラムの訂正については、規定の訂正用紙に記入し、総務へ提出すること。
- (13) リレー競技に出場するチームは、規定のオーダー用紙を1部記入し、競技開始1時間前までに総務へ提出すること。（オーダー用紙は総務に用意してあります。）

その他については、その都度総務より指示する。